

ひだまり通信

第12号

令和5年5月



011-676-3131

「ひだまりエッセイ」

医療法人財団老蘇会のホームページを令和4年5月にリニューアルしました。

ホームページを作る時に「誰が見るのか」を考えると、①患者・家族 ②医療と介護の関係事業所の方々 ③老蘇会で働きたい方 ④地域住民の4つを想定しました。

全体のイメージを「柔らかくほんわかした」ものになるように色味を考えて、余白を取り入れて見やすいことを大切にしていきます。法人が創業当時から大切にしている変わらない思いや老蘇の意味、めざすことや大切にしている価値観、使命などが見ている方に伝わるように表現できている方が幸いです。

老蘇会の特徴を知ってもらうために医療・介護事業という本

業以外の活動を「老蘇会のホームページ」として紹介しています。

採用の情報も随時更新しています。私たちと一緒に働きたい方がいらっしゃいましたらホームページの問い合わせよりご連絡ください。

これからは地域の住民の皆様が求めている情報をどのように発信していくかを考えていく予定です。是非見に来てください。

ホームページ委員会

委員長 中村明子



老蘇会ホームページ

「ボランティア活動所感」

Nさんとの206局の囲碁対決」

囲碁の相手ボランティアとして札幌市中央区社協の担当者として「つるかめ」を訪れたのは2016年5月のことでした。当時の管理者との面接後に囲碁のお相手となるNさんとも対面し、週1回のボランティア活動が始まる事となりました。

Nさんと1年半にわたっての206回もの対局は、50年あまり5万回ほどの対局をこなしてきた私にとっても楽しく充実した一時期であったことは忘れることができません。Nさんが時々昼食時に話してくれた人生訓は、私の知らない経営者感覚の話もあり興味深く有意義に聴かせてもらい「この人に逢えて本当に良かった」と思う日々でした。

つるかめではレクリエーションのサポートなど職員の補助的（介護以外）な事のお手伝いをさせてもらうこともあります。他の施設ではレクリエーションがある日は「ボランティアさんはお休みです」と言われることもありませんが、つるかめでは「レクリエーションがあるので予定を空けておいてください」と言われます。平等に扱われているなど感じます。

人の話の聞き方、明るく優しくできることの大切さ、笑顔をやさげに利用者さんに安心してもらうことの大切さ、「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れないことを学ばせてもらっています。

小規模多機能型居宅介護事業所つるかめ

ボランティア 川上 恒雄



発行：医療法人財団 老蘇会

静明館診療所 静明館訪問看護ステーションののほな・そらいろサテライト サービス付き高齢者向け住宅あいのて 小規模多機能型居宅介護事業所つるかめ 老蘇訪問介護事業所 静明館居宅介護支援事業所はれのし